

建設産業情報（最近の動向）

在外公館名 在オマーン大使館

記入日 平成25年9月3日

1. 現地の建設工事に係る経済情報

資料名：該当なし。

URL：

2. 建設業制度、入札契約制度の改正動向

該当なし。

3. 報道情報

	タイトル、概要	日付/掲載紙	添付
1	「CCCがバーティナ高速道路プロジェクトを落札」： Consolidated Contractors Company（CCC）が、1億2400万リアルでバーティナ高速道路プロジェクトの第6パッケージの入札を落札した。当初入札額ではCCCは4番目に低い価格を提示していたものの、CCCに近い情報筋は、入札委員会は同社と入札額の引き下げについて協議した可能性がある旨述べた。	2013/8/4 ・ Times of Oman	ありなし
2	「港湾投資5億リアルーサララ港は700万の貨物を取り扱う可能性」：運輸通信省は、第8次5カ年計画にて認められたとおり、複数の港湾プロジェクトを実施している。このうち最も重要なものは、バルク及び液体栈橋用のインフラ整備である。また、サララ港の商用・サービス・観光用の新規ターミナルの建設に関するコンサルタント調査に関する入札が行われている。さらに、アル・ハラニヤート島の港及び道路網の建設、スルタンカブース港の機能のソハール港への移転も実施されている。	2013/8/13 ・ Observer	ありなし

3	<p>「Italferr が鉄道プロジェクトの『初期設計』入札を落札」: Italferr による初期設計コンサルタント入札の落札</p> <p>(1) イタリア国営鉄道のエンジニアリング会社である Italferr は、同社のウェブサイトにて、オマーン鉄道の約 2700 万ユーロ (1358 万リアル) の初期設計コンサルタント入札を落札した旨発表した。同社の応札額は、1651 万リアルを提示していた DB International 及び 2227 万リアルを提示していた National Engineering Office より低い 1235 万リアルであった。</p> <p>(2) ルカ・ベッカストリーニ (Luca Beccastrini) 同社中東エリアマネージャーは、同社が落札者である旨の書簡を受領した旨述べた。</p> <p>(3) 同社は最近、サウジアラビア鉄道会社により、2800 万ユーロのリヤド～ジェッダ間を結ぶ 960 km の鉄道網の初期及び詳細設計について任命された。また、同社はカタールにおいて、一年半に及んだ初期活動後のドーハ・メトロの設計を行っている。</p>	<p>2013/8/14</p> <p>・ Muscat Daily</p>	<p>あり/なし</p>
4	<p>「調査結果によると建設部門は 8.4% 成長し 17 億リアルの市場規模へ」: ビジネス・モニター・インターナショナルの報告書によると、(2013 年の) オマーンの建設部門の成長率は 8.4% と見込まれ、部門規模は 17 億リアルに達する見込みである。同報告書は、2012 年の対前年実質成長率は 11.9%、部門規模は 15 億リアルに達すると推定している。</p> <p>オマーンの建設・インフラ部門は、石油部門からの歳入により、世界経済の後退の影響を免れている。オマーン中央銀行 (CBO) の報告書によると、2012 年の第 1 四半期の建設部門の規模は 6 億 3340 万リアルであった。</p>	<p>2013/8/18</p> <p>・ Times of Oman</p>	<p>あり/なし</p>
5	<p>「運輸通信省総額 1 億 8200 万リアルの 16 契約に署名」: 20 日、運輸通信省は、総額 1 億 8200 万リアルの 16 の契約に署名した。このうち、1 億 5909 万リアルは道路プロジェクトに、1 億 53 万リアルは港湾部門に割り当てられている。</p> <p>1 つ目の 1 億 2234 万リアルの契約は、南バーティナ高速道路の第 3 パッケージであり、Constructor Engineering と組んだ Simplex Infrastructures とのものである。</p>	<p>2013/8/21</p> <p>・ Muscat Daily</p>	<p>あり/なし</p>

4. その他我が国建設業界にとって参考となりうる最近の動向（報道情報以外）

9月15日から16日にかけて、オマーン鉄道プロジェクトへの投資に関するフォーラムがマスカットで開催され、参加には登録様式への記入が必要。詳細は別添の運輸通信省告知にある facebook ページ等で確認可能。